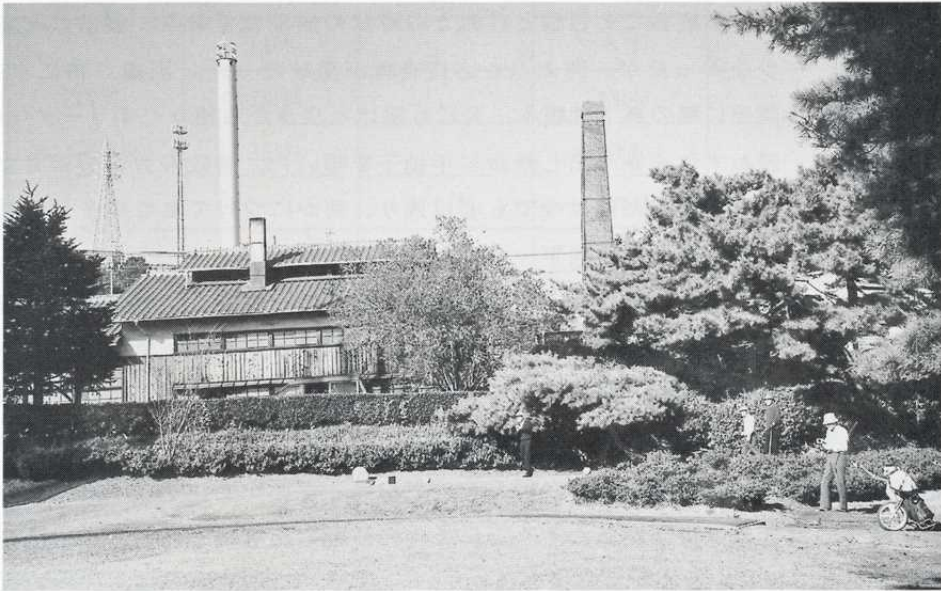


日立シニア会

第7号

平成12年4月17日

大みかゴルフ日立シニア会会報



コースからの風物詩 “大みか陶苑”

ゴルフができる幸福

総務委員長 二平豊治

私は太平洋戦争に参加した一人。茫漠たる原野に立哨し、煌く星を眺むることも屢々。その時はなにを考えていたか憶えてないが、国のため、時来らば潔く散る覚悟でいたのは确实だ。されど戦い我に利あらず、終戦、そして復員す。

会社に戻れば、最愛の職場は瓦礫の山と化し、ただ涙のみが頬を濡らす。この惨状は……あまりにもひど過ぎる。昔の威容いつしかに、果たして工場は復旧できるのか。去るべきか留まるべきかの岐路に立つが、敢えて会社と運命を共にする道を選ぶ。この時代の記憶は、辛く厳しく、悲しいことが多く、私の脳裏に焼付き、生涯忘れ去ることはできない。

戦後の日本は驚異的復興を遂げ、終戦から僅か20年程で、立派な工場の再建を実現した。

国民生活にも少しくゆとりが生まれ、工場幹部がゴルフを始められる。イメージとして貴族のスポーツとしか思わなかったゴルフが、庶民の手が届くところまでやってきたのだ。一体だれがこんなに早く、こんな時代がくると予測できたであろう。私はクラブを握って30年、ゴルフの楽しさを味わっている。辛い厳しい思い出だけを背負って、逝った友輩を偲ぶ時、生き残りだけがこんな幸せを享受してよいものか。申し訳ない気持ちになることもあるが、いつも国家に感謝、社会に感謝、健康に感謝しつつ、ゴルフができる幸福を噛みしめている。

スポーツ観戦は心の栄養素

A組 石崎 幸



私がスポーツ観戦に興味を持ち始めたのは日立でのお山の早慶戦だ。お山の早慶戦こと日製と日鉱との野球の定期戦である。戦前は有名選手こそ少なかったが、何よりも応援合戦が勇壮だった。羽織、袴にタスキ掛け、両手に扇の高下駄履き、天にも届けと全身から絞りだすリーダーの掛け声。思わず体を乗り出し懸命に手拍子を叩いた。勝敗の方は定かでないが、あの応援合戦だけは今でも心に残り、何かにつけて私を励まし、激励してくれた気がする。

現在、スポーツは全盛である。私はゴルフを始め多くのスポーツのテレビ観戦が大好きだ、ゴルフはシニア会の皆さんも全員が観戦されていると思う。男子ゴルフは企業同様グローバル化の時代に入った感じがある。世界を相手に戦うには技術力、精神力、体力と場馴れが大切なのだろう。一人でも多くの人々が世界に名を連ねて欲しいと思う一人だ。ところで、我等の女子プロ白戸由香選手の活躍はどうか。残念ながらシードには手が届かず、予選を勝ちぬくことがむずかしくて、今年の試合数は少なかったようだ。今年の前期の出場権を得られた由是非ともテレビに映る戦いを見せてほしいと心から応援を送りたい。

ダンベルで復活を

B組 鈴木博之



会社を離れてから半年が経ち、予算や業績から開放され毎期の予算方針、新聞への抱負等の原稿も考える必要もなくなり漸く自由気侘な生活をエンジョイしている所に突然広報委員から投稿を依頼され、急遽頭のネジを締め直すも手遅れ駄文の恥を晒すことになりました。

最近ゴルフの腕が月を追うごとに落ちて情けなくなる思いですが、歳のせいで集中力が無くなる、或いは執念にかける等の理由を考え、自分を慰めようと思いましたが大みかゴルフコンペの先輩のスコアを見ますと単なる自分への甘えと猛反省、要は鍛え不足に気がつき昔流行したダンベルを引っ張り出し毎日トレーニング。二日続きのゴルフでも腕の草臥れも感じなくスコアも少しずつ改善、自分の努力不足を老人力という言葉に隠れる危険に反省させられた次第です。

別件、10月にスペインに旅行をしたとき、現地在住の人たちが、共同でスペインに関するホームページを開設しているのを知りました。面白いです。参考にURLを記載します。

<http://www.spainnews.com>

定年後の楽しみ

C組 戸島 均



私は、3年前定年退職したが、最初の1年間はある余る自由時間に対応できず運動不足に陥り、ゴルフもこの日立シニア会入会時17だったH・Cが23に修正される有様だった。その後一念発起活動の輪を広げ、次のようなことで定年後の生活を楽しんでいる。

一つ目は、地域社会との交流である。一昨年から地元コミュニティの世話役をやることになった。コミュニティの仕事は、住み良い地域社会を作るためのボランティア活動である。また、各コミセンでは趣味の団体が沢山あり、私も数名の仲間と趣味の謡曲を楽しんでいる。

二つ目は、旅行である。2年前、日立OBの錚々たるメンバーで行われている「十人会」に入会させてもらった。年2回、1泊2日の秘湯巡りで、往復の車中講義がまたすばらしく為にもなる楽しい旅行会である。定年後は、一番良い時、安い時に旅行できる特権があり、年1回の海外旅行も続けたいと思っている。

三つ目は、ゴルフである。いろいろなゴルフの集まりがあるが、この日立シニア会を契機に同期入社で仲間で作った「日立シニア会」がある。毎月第2木曜日に大みかGCに集まって行う気のおけないゴルフ会である。早く入会時のH・Cに戻れるよう励んでいる毎月である。

ゴルフつれづれ

D組 岡田 伸一



昭和47年秋に初めて大みかコースのふかふかの緑の絨毯の上に立ったときの気分爽快さに感激し、爾来27年余すっかりゴルフの魅力に取り憑かれ、他の趣味、遊びそれに多少の財力を犠牲にしなが、またあるときは女房、子供のグチャや文句にもじっと耐えなが、ひたすら自分を守って今日に至っている。これまでの経験からゴルフについていつも感じているのは、我々アマチュアのゴルフは「品位、品格が大切である」ということである。「品位・品格」のあるゴルフをしていきたい、ゴルファーになりたいと思う。スイング、プレイ内容、服装などあらゆる面で「品位・品格」を高めていくことを常に目標に置いて努力していきたいと思っている。プロのゴルフは生活のための競技であり、スコアが全てに最優先するので、仮にどんなスイングをしていようとスコアさえ良ければそれが最終目標だが、アマチュアの場合は所詮は遊びであり、趣味であることを思うと、スコアに結び付かなくてもやはりスイングは華麗でありたいし、メンタルなスポーツなだけにその人の個性や人格がプレーに表われるといわれる。日頃の人間性の高揚が肝要と自戒している次第である。

MY DRIVING RANGE (私の行きつけ練習場ご紹介)

紹介者 宮田 賢

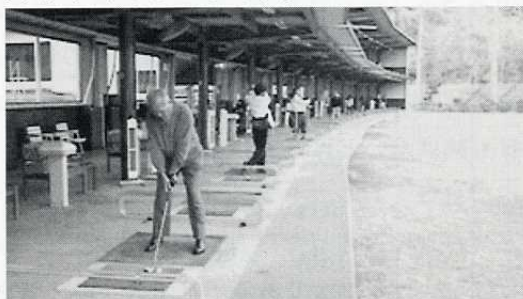
ゴルフプラザトーヨー 日立市森山町平間下1110

みかの原団地隣りにある、この練習場は太平洋に向かい280ヤードの距離があり、1、2階とも自動セットアップ62打席（左打席4打席）。ゴルフ場を思わせるクラブハウスで、場内はいつも綺麗にしてあるので気持ち良く練習できる。天気の良い日にはバンカー、パターの練習もおすすめ。会員制度があり格安で練習できる。その他プロ、インストラクターによる初心者向けゴルフ教室、個人レッスン、ラウンドレッスンも受けられます。

喫茶コーナーには、20種類以上のメニューがあり会員にはコーヒーを200円でサービスしている。またゴルフ用品の陳列もあり安く買える。

誰にも参加費以上の商品がでると噂の、年1回のコンペも今年から徐々に回数を増やしていく予定とか。車では6号国道から山側道路に入り、すぐのところですよ。

営業時間	平日	10:00~22:00
	土、日、祝日	8:00~22:00
	(早朝練習は月曜除き6:00~)	
料金	入場料	200円
	夜間照明料	100円
	打球代	会員7円/球 一般9円/球
	(早朝は会員、一般共7円/球)	



大みかコース攻略法

競技委員会

〔I〕 総論

- (1) プレーに先立ちコースに敬意を表すこと。謙虚な姿勢が成功の秘訣。
- (2) コースは手造り、平なところなし。細かい起伏を見落とすな。
- (3) 距離を欲張らず、曲げない攻め方に徹せよ。
- (4) 林へ入れるな。入ったら1打損失覚悟で、確実に横に出せ。
- (5) ヤーデージは正確。実測して枕うち。
- (6) グリーンは直接狙って奥にこぼすな。刻み、転がしのゴルフに徹せよ。
- (7) グリーンは高麗芝で重い。短いパットでも確実にヒットせよ。
芝芽は、海に向かって順芽。
- (8) ボギー狙いを心掛けるべし。苦戦の原因はパー狙いにあり。
- (9) 競技会では、フェアウェイウッド使用禁止。アイアンで確実に運べ。
- (10) 競技会で一か八かは大崩れのもと。絶対避けること。

次号から〔II〕各論に進みます。

卒寿高松翁元気にラウンド

1月31日、寒風もものかわと日立シニア会の最長老高松武氏が大みかコースを元気にラウンドされました。同氏は当会唯一人の明治生まれの方で本年卒寿を迎えられる。かつてのOGSのチャンピオンとしても知られる同氏はかしゃく矍鑠として好打を放たれ、オナーをとられるなど終始笑顔でプレイされました。ここにご健勝を心からお喜び申し上げ、私どもも同氏にあやかり老壯を謳歌したいものです。



表紙写真説明

大甕陶苑と陶匠

三番ティグラウンドの後ろで登り窯と赤煉瓦の煙突が静かにプレイヤーを見守っている。昭和12年に社員がゴルフをする間その家族に陶芸を楽しんで貰おうと、小平浪平翁の意により電線部管掌で開設され、また地域文化への貢献を目指した大甕陶苑。

京都の窯元の造りを模したという建屋は開設時その侷で往時を彷彿とさせる。当初から京都の清水焼のデザインや絵付けの技術的指導を得、窯が取り持つ縁で苑主竹内彰氏も京都芸大出身の鬼才。『もともと僕は半年位手伝うつもりで来たの。それがもう半世紀近くになって……』と苦笑される。清水焼と言えば白い地肌が美しい薄手の茶碗や、すっきりとした花器を想像するが、同氏が長い年月心血を注ぎ、土を相手に鉄や呉須を友として創りだした大甕焼は重厚感と優しさのある独自の陶芸分野を確立、数多くの受賞を欲しいままにしている。最近アンデス文化の妙なる美しさに魅かれて度々ペルーを訪れ、発掘されたばかりのミイラに対峙して得た幻想的発想をもとに斬新なデザインと色調の扁壺を世に送り出し話題を呼んでいる。

大甕焼に魅せられて宮本三郎、寺田竹雄、山下清、難波田竜起、棟方志功など二紀会や二科会の画壇の重鎮達が当苑を訪れており来苑者名簿には永六輔、田中一光、中村八大、渥美清、武原はん、大山康晴らの名も見え陶芸界中央での評価の高さが窺える。

陳列室には多くの名品が展示されており、来苑者の清遊には作陶や絵付けの指導を戴ける。絵付けはクラブでも可能なので諸兄も小平翁の意を体して奥様とご一緒に挑戦されては如何？

大甕焼 絵付け価格：湯飲¥1,000、皿¥2,000、壺¥3,000、急須¥4,000 など

競技会成績

◎第156回競技会成績

H11.9.27

於 日立ゴルフクラブ

優勝者のことば

☆A組	G	H	N	新H
優勝 清宮新一郎	88	16	72	13
準優勝 二平 豊治	85	11	74	9
3位 須田 長治	93	18	75	16
B G 二平 豊治	85			



清宮 新一郎

A組に入ってからなかなか上位入賞をできませんでしたでしたが突然の優勝で大変嬉しく思います。当日の同伴者の二平、川野、高津戸さんとの楽しいプレーのおかげです。

☆B組	G	H	N	新H
優勝 高根 元	83	11	72	9
準優勝 大越 健児	91	19	72	16
3位 山口 英三	98	26	72	23
B G 高根 元	83			



高根 元

朝第一打は右崖下、ミドルでは痛快?のダブルパー、午後は一転不思議な今年のベスト-half 38で仰天幸運の優勝。愉快地に焦らず諦めずが肝心と再認識。同ネット者に陳謝、同伴者に深甚感謝。

☆C組	G	H	N	新H
優勝 大貫 龍蔵	90	18	72	14
準優勝 田代 末吉	102	30	72	25
3位 志村 浩道	86	13	73	12
B G 鈴木 敏彦	83			



大貫 龍蔵

ハンディキャップとパートナーの北条さん等に助けられパープレーのスコアで優勝できラッキーでした。今後はドライバーを安定させ、更に頑張ります。

☆D組	G	H	N	新H
優勝 岡田 伸一	74	5	69	2
準優勝 梅村 和男	94	24	70	19
3位 竹下 一成	84	13	71	11
B G 岡田 伸一	74			



岡田 伸一

天気、同伴者、運にめぐまれ予想外の好スコア。退職後運動を兼ねて練習に精を出してきた成果と思います。今後はハンデの維持が大変ですが尚一層の研鑽に励む積りです。

◎第157回競技会成績

☆A組 H11.11.8	G	H	N	新H
優勝 浅利 幹雄	94	24	70	18
準優勝 永井 秀夫	97	26	71	21
3位 一木 利信	97	24	73	22
B G 二平 豊治	86			



浅利 幹雄

利き目の網膜に孔が開き、90代のスコアは諦めていましたが、デカヘッド・チタンにも馴れ好スコアが出て大変うれしい。同伴の二平さん、須賀さん、ゆったりとした雰囲気をつくって頂き有難う。

☆B組 H11.11.18	G	H	N	新H
優勝 吉岡 正幸	92	17	75	14
準優勝 近藤 晋司	92	17	75	14
3位 筈井 大史	93	18	75	16
B G 涌井 滋	88			



吉岡 正幸

経験豊富な坊坂、伊藤、川合さんの、良き同伴者と、強運に恵まれ、+3の恥ずかしいスコアながら、初優勝出来ました。三日前、練習に誘って頂いた方にも感謝しています。

競技会成績

☆C組	H11.12.2	G	H	N	新H
優勝	山崎 善弘	90	19	71	14
準優勝	奥村 武洋	98	26	72	22
3位	戸島 均	96	23	73	21
B G	鈴木 静二	87			



山崎 善弘

優勝者のことば

1900年代最後の名誉あるHSG優勝、私のゴルフ人生に貴重な記録となりました。楽しくプレー出来たこと感謝致します。

☆D組	H11.12.16	G	H	N	新H
優勝	鈴木 英雄	92	25	67	16
準優勝	渡部 正義	79	9	70	6
3位	小野寺勝重	80	10	70	7
B G	渡部 正義	79			



鈴木 英雄

4月に会に入り、大みかCは前2回とも110を切れず、今回やっとターフを埋める余裕も出来て実力以上のスコアで廻れました。天候とパートナーに感謝！
新Hに恥じないよう頑張ります。

◎第158回競技会成績

☆A組	H12.3.16	G	H	N	新H
優勝	浅野 次夫	95	22	73	18
準優勝	菅原 寧	98	25	73	21
3位	二平 豊治	84	9	75	8
B G	二平 豊治	84			



浅野 次夫

良き同伴者の中山、結城、酒井さんのお陰で、HSGで始めて優勝することが出来て感激です。勝因は1パット9回、3パットなしのパットが好調だったことです。これまで苦手だった大みかのグリーンが好きになれそうです。

☆B組	H12.3.2	G	H	N	新H
優勝	大内 政男	83	13	70	9
準優勝	安保 勝夫	97	25	72	21
3位	三好 文之	98	26	72	23
B G	大内 政男	83			



大内 政男

腰痛（脊柱管狭窄症）のため優勝等は考えてもいませんでした。3月下旬の暖かさが久しぶりの好スコアの一因かと考えます。ベスグロ、優勝で消えていたゴルフへの情熱が甦りました。

☆C組	H12.2.17	G	H	N	新H
優勝	橋本 宏	83	15	68	8
準優勝	山村 忠夫	101	28	73	24
3位	林 正広	85	11	74	10
B G	橋本 宏	83			



橋本 宏

今回の優勝は好調なバッティングが最大原因です。今後とも地味で静かなバッティングを大切にプレーしていきたい。

☆D組	H12.2.3	G	H	N	新H
優勝	渥美 秀夫	81	10	71	7
準優勝	高坂 七三	87	16	71	13
3位	渡部 登	92	21	71	18
B G	渥美 秀夫	81			



渥美 秀夫

同伴競技者特に渡部さん（3位入賞）の再三の好打に刺激されてのBG優勝。BGは1打、優勝も3人同ネット！に改めて1打の意義を強く認識致しました。有難うございました。

委員会便り

総務委員会

1. 会員数現況 (平成12年 3月31日現在) (人)

地区 組	A	B	C	D	合 計
日立	69	61	71	84	285
ひたちなか	20	24	15	26	85
水戸・東海他	17	20	21	23	81
合 計	106	105	107	133	451
年齢区分 (H11.3.31)	70才以上	65～69才	63～64才	60～62才	

2. 新入会員

No.	入会	氏 名	HDC.	出身
1	8月	鈴木 睦男	20	(日)
2	〃	生田目 真	13	(日)
3	〃	井出 成夫	13	(線)
4	〃	大河内道夫	18	(水)
5	〃	小原 哲夫	24	(日)
6	〃	片淵 武昭	25	(国)
7	9月	金子 友治	24	(化)
8	〃	酒井 功一	12	(日)
9	10月	橋本 正明	10	(日)
10	〃	根矢 武雄	30	(日)
11	〃	玉津 寿之	24	(水)
12	〃	高根 文彦	21	(日)
13	〃	杉江 忠	21	(化)
14	11月	五嶋 将	24	(日研)
15	〃	木村 良夫	16	(国)
16	12月	中村 浩介	22	(日研)
17	〃	石川 皓	26	(国)
18	〃	小荒井 弘	30	(線)
19	〃	安田 出	24	(日)
20	〃	久保 禎宏	15	(線)
21	〃	清水 和己	19	(日)
22	1月	池田 徳一	30	(化)
23	〃	相澤 淳一	26	(化)
24	〃	小林 八郎	24	(国)
25	〃	山内 一	13	(日)
26	〃	吉田 弘	36	(珂)
27	2月	角田 啓輔	18	(多)
28	〃	佐藤 隆志	23	(珂)
29	〃	菅野 洋	14	(線)

3. 退会者

地 区	組 別	氏 名	備 考
日 立	A	佐藤 真一	H11.9月 ご逝去
日 立	B	高橋 久	H11.9月 ご逝去
日 立	B	内藤 達郎	H11.12月 健康上

4. 白戸プロレッスン会開催

平成11年12月17日、コース練習場で行い、十数名の会員が参加した。今回はドライバーとバンカーに絞って、参加者一人一人に欠点を指摘していただいたので、今後の上達が期待される。また今回のレッスン会は、手違いがあり、事前に連絡できませんでした。お詫び致します。

競技委員会

平成12年度競技日程

区分	平成12年4月	5月	6月	7月	8月	9月
A	17(月) 第159回合同	11(木)		6(木)		A B 合同
B		18(木)		13(木)		28(木)
C		25(木)		20(木)		C D 合同
D			1(木)	27(木)		14(木)
区分	10月	11月	12月	平成13年1月	2月	3月
A		2(木)				15(木)
B		16(木)				1(木)
C		30(木)			15(木)	
D			14(木)		1(木)	

エチケット委員会

1. 本年度のJGAゴルフ規則改定により、いくつかの改正点がありました。その詳細については、次回会報でお知らせいたします。
2. デイボットの砂埋めはスルーザグリーン全体で実行するようお願いします。

ゴルフの戯れ歌 ……その1……

エチケット委員会 星 昌

ずっと以前の事だが、日経新聞の文化面にゴルフに関するスコットランドの戯れ歌が紹介されていた。ご記憶の方も居られるかと思う。それは

飛距離が自慢の幼稚園
スコアにこだわる小学生
景色が見えて中学生
マナーに厳しい高校生
歴史が分かって大学生
友、群れ集う卒業式

と言うものであった。なかなかに味わい深い歌である。

以下次号

足腰に手引きカートは良い薬	齋藤 隆
チョロ玉も言い訳できる歳となり	ク
特注の手袋はめてミスショット	ク
向い風テイ低くして大ダフリ	三好 幹人
バーゲンのクラブでしめす腕の牙え	ク
バーデイもオリンピックの金に負け	大貫 龍蔵
ネットではエイジシュートを達成す	久保寺朝二
しんがりは決まって私テイショット	宮田 賢
イーブンパー手加減したよな3周目	ク
スライスの俺大甕は鬼門なり	吉田 晴彦
『疲れた』と女房に言えぬ連ゴルフ	安達 好夫
どっと沸く思いがけずの繰上げ賞	ク
あの一打しきりに悔やむ準勝者	植田 光

定期総会議案

平成12年4月17日

1. 平成11年度決算報告

平成12年2月20日現在

収 入 (円)		支 出 (円)	
イ、前年度繰越金	792,927	イ、競技会案内状	371,045
ロ、年会費	1,143,150	ロ、賞品代	1,352,600
ハ、競技会参加料	2,551,000	ハ、パーティ費	1,542,926
ニ、競技会不参加料	8,000	ニ、シニアマーク代	34,644
ホ、その他	510	ホ、印刷製本費	113,400
		ヘ、その他	281,327
合 計	4,495,587	合 計	3,695,942
残 高 収入 4,495,587 - 支出 3,695,942 = 799,645 円			

2. 会則改定に関する件

1) 第5条(会員資格)

- ①第1項の末尾の「の社友会員」及び、第2項頭書の「2. 前記」を削除し、
1、2項を合わせて第1項を下記とする。
1. (株)日立製作所、日立電線(株)、日立化成工業(株)各社の課長(主任技師を含む)
以上の職にあった者

- ②第3項を第2項とする

2) 附則

- ①第4項を新入会員の競技参加は、競技会の円滑な運営を図るため入会后若干の期限制限
することがあるとする
- ②第4項を第5項とする

3. 平成12年度役員選出の件

会 長 高 橋 市 蔵
副会長 一 木 利 信
齋 藤 隆
鈴 木 三 郎

監 事 山 崎 精 二
結 城 正 康

編集後記

《ゴルフを始めて半年でハンデ30をものにしご褒美に大みか焼の観音様を戴いた。関仁》
(昭和15年大みか便りより) 戦時中銀製品は禁制で優勝者には大みか焼のカップが贈られたとの記録がある。この際シニアの皆さん大みか焼は如何?と総務筋よりお話が有り、別項に大みか陶苑の紹介をさせて戴いた。ご参考になれば幸甚。その他にも種々の記事や会員諸兄のご協力による投稿も漸増し本号より10頁編集とした。今後猶一層の質的内容充実を目指して努力したいと委員一同意図しております。何卒投稿箱への随時ご投稿、或いは会報に関する忌憚無いご意見ご助言をお待ちしております。

広報委員 吉田 晴彦